



兵庫県立西脇工業高等学校同窓会 | 緑窓会会報

CONTENTS

ご挨拶	2
緑窓会活動報告	3
活躍する同窓生	4
50周年のご案内	5
総会案内	5
ゴルフコンペ開催	5
学校だより	6・7・8
掲示板	8
編集後記	8



緑窓会会長挨拶

緑窓会会長 村上 龍夫（8回生 電気科）



緑窓会会員の皆様方におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。緑窓会活動におきまして深いご理解とご協力を頂いておりますことを心より厚く御礼を申し上げます。私は、平成12年4月の総会で緑窓会の会長に就任し、8年と6ヶ月が過ぎようとしております。会員の皆様方には不行き届きなことはばかりで本当に申し訳なく思っております。昨年度より会員の皆様方が顔を合わせる機会をと思いゴルフコンペを開催いたしました。この行事が末長く続くように願っております。他にも会員皆様が集い話し合える場、機会を作ろうと思っております。それには、会員皆様方のご参加が不可欠であります。何事においても参加人数が少なれば行事をすることは出来ません。是非会員皆様方のご参加をお願い致します。

本校は、昭和38年に総合制の西脇高等学校より西脇工業高等学校として創立して以来、約1万1千数百人の卒業生(45回生)になり、卒業された緑窓会会員の皆様方が各界でご活

躍されております。しかし現在まで、会報の発行は平成9年12月に創刊号の会報が発行されたのみになっておりましたので、現在までは会員皆様方に学校及び会員仲間の情報をお知らせすることが出来ませんでした。このままでは学校の情報、会員の仲間が今どこで何をされているのか分からない状況になってしまいます。是非ともこれからは、会報を年1回発行し学校の情報、会員皆様方の情報を発信し、仲間の絆を強くしていきたいと思っております。緑窓会総会も毎年4月の第2土曜日に、学校内に於いて開催しておりますので、会員皆様方のご出席をお願い致します。緑窓会よりの連絡事項、活動報告等を兵庫県立西脇工業高等学校のホームページにてお知らせしております。是非一度ご覧ください。

最後になりますが、これからの緑窓会(同窓会)活動におきまして、会員皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方がご健勝で、ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

GREETING SENTENCE

会報の発刊にあたり

校長 木俣 正男



緑窓会の会員の皆様には、母校や駅伝等にいつも温かい想いを寄せて頂きありがとうございます。

平成24年には、創立50周年を迎えることとなりますが、緑窓会の会報が発刊される運びとなりました。

皆様方の母校は、昭和38年に創立し、心豊かな人間の育成をめざし、工業立国である我が国を支える人材を輩出してまいりました。また、近年陸上競技部の駅伝での活躍をはじめ、部活動全体が輝かしい成績を上げ、学業成績の向上とあいまって、文武両立の学校として、県下だけでなく全国から注目を浴びる存在となっています。これは、本校の永き伝統の中で、緑窓会をはじめ地域の方々を含む関係各位や保護者の皆様、さらには歴代の教職員の情熱、生徒愛のたまものと考えております。

現在の本校は、耐震工事も終わり校舎は、見違えるようにきれいになり、より安心して勉学に部活動に励むことのできる環境になっています。以前より運動場の方は、草や

石ころひとつない良く整備されたすばらしい日本一のグラウンドであります。在校生たちは、クラブ活動にも多く参加し、「あいさつ」のよくできる礼儀正しい西脇工業生として育っています。

また、進路状況も就職60%進学40%で大変順調であり充実しています。近年は、4年制大学へ進学も増加しています。専門高校ですが、より「学びたいことが学べる」学校になっています。

会員の皆様方いつでも母校にお立ち寄りください。後輩たちによきご指導をお願いいたします。会員の皆様のご健勝とますますのご活躍を祈念しご挨拶と致します。

Dosou Report

同窓会 活動報告

工業化学科還暦同窓会（4回生）

幹事代表 瀬川芳孝

私たち西脇工業高校4回生は、工業化学科、電気科、産業機械科の3科で、昭和42年の春に、各科それぞれ80余名が卒業しました。

昔を振り返りますと、まだ体育館もなく紅白の幕で囲まれたグラウンドでの入学式、整備されていない校庭のぬかるんだ赤土に足をとられながらの通学でした。在学時には東海道新幹線の開業、オリンピック東京大会の開催、エレキギター、ミニスカートの登場等が思い出されます。

あれから団塊の世代として、経済成長による好景気時代やオイルショックによる低迷期など激動の40余年を戦ってきました。今年、ここに目出度く還暦を迎えることになりました。

そこで、私たち工業化学科4回生は、今年の8月14日、40余年振りとなる還暦同窓会を催しました。卒業時担任の植原先生、岸田先生のご出席を仰ぎ、総勢40名という多くの同窓生が集い、名前を名乗らないと思い出せない変わり様の中、

慰め合ったり、褒め称えたり、思い思いのトークの連発にカラオケ等々、昔ばなしに花が咲き、皆さん和気藹々と、かつ盛大に同窓会を開くことができました。老化が進む面々は、集合写真に納まり次期再会を約束して解散となりました。

日時：2008年8月14日



10回生

日時：2003年1月4日 場所：アピカ

恩師：渡辺、宇野、杉田、藤井、宮崎、巻田、中村各先生

出席者：102名

10回生は、50才を迎える節目の年に30年ぶりに全学科上げて同窓会を開きました。

大変懐かしい顔がそろいました。先生方のお元気なご様子を拝見し、昔話に花が咲きました。

次回は60才の還暦記念の年にやりましょう。みんな集まれ！！



13回生 | 山下 勝則

平成20年1月4日 第13回生の同窓会が開催されました。

卒業から32年目にして学年全員での同窓会は初めての事で、私も含めた幹事たちは何人集まるのか大変楽しみに準備しておりました。

ところが当日受付にいと、ロビーは懐かしい顔でいっぱい。参加人数が思うほど集まらなかった事も次第に忘れてしまっていました。頭の禿げ上がった者、太った者（私の事……？）昔と全然変わらない者、容姿は変わっても話をすると、ものの数分で高校時代に戻れ当時と同じように話ができて、「同級生はいいものだ」と、つくづく感じました。

忙しい中、出席いただいた5人の先生方のお元氣そうな顔を拝見でき、また昔話に花が咲き感慨深いものがありました。

日時：2008年1月4日



当初は間がもつのか心配しておりましたが、ビンゴゲーム、クイズ大会、校歌斉唱などあつという間の3時間、青春時代に戻れたとても楽しい一日でした。

次回は4年後、なんとしても120人は集めたいものです。



電気科 / 4回生
西村 栄俊さん

起業して32年

私は昭和51年に(株)西村電気工事を設立し今年で32年が過ぎようとしています。この業界には、先輩、後輩の方々がたくさん活躍されていると思います。会社設立時を思い出しますと、当時27才でした。ただ「がむしゃら」に仕事をしていた様に思います。朝から従業員と一緒に現場へ。夕方帰社すると図面の作成、見積りと言った様に、毎日が勉強の日々でした。疲れが溜まってくると、「この仕事やめたいなァー」と思った事は、幾度もありました。でも自分の下で働いてくれている人がいる。またその家族もいる。それを考えると無責任な事はできないと思いながら32年が過ぎました。今では幸いな事に後継者に西脇工高卒業生が二人います。(18回生西村英樹、36回生西村文秀) この業界のスピードの早い発展(材料、機器、工具、ニーズ、etc) 色々な試験制度等、ますますむずかしくなる業界ですが、若者には頑張ってもらって、この業界のいっそうの発展に寄与していただきたいと思います。

時間が経つのは早いもので私も今年還暦を迎えました。「もう定年すべきかなァー」と思いながらも元気なうちは頑張ろうと思います。皆様も元気で各界で活躍されん事を願っています。

人との出会い

卒業してから18年、入学と同時に始めた陸上競技生活も今年で20年が経ちます。

入学するまで陸上経験がなかった私は、毎日の練習が必死で周りを見る余裕もなく毎日苦しい日々が続き、当初はこんなに長く陸上競技に関わるとは思ってもいませんでした。高校3年間は成績を残すことができませんでした。陸上競技を通じて、渡辺先生から人としての心づくり、厳しさ・苦しさ・楽しさ・嬉しさを学べたことは今現在も財産になっています。

また、社会人になってからは陸上競技を通じてたくさんの方と出会え、怪我やスランプで悩んだり、何度も走ることを辞めようと思った時には励ましの言葉、アドバイスを頂けたことで乗り越えられ、ここまで続けてこれました。昨年からは天満屋女子陸上部で選手の指導をしています。選手たちにも「続けてよかった」と思ってもらえるような指導者を目指していき、これからも感謝の気持ちを忘れずに人との出会いを大切にしていきたいと思っています。



工業化学科 / 28回生
山口 衛里さん
(天満屋女子陸上部 コーチ)



機械科 / 40回生
松井 優さん
(大阪産業大学大学院工学研究科)

ソーラーカー

中学校を卒業後、西脇工業高校機械科に進学しました。クラブ紹介で、機械工学部がソーラーカーを作ってレース出場していることを知り、入部しました。クラブ活動では、先輩や先生方に機械などの使い方を教わり、その面白さにのめり込みました。

西脇工業高校を卒業後、大阪産業大学の自動車工学科(短大)に進学しました。ここは自動車整備士の養成校で、一般教科に合わせ自動車の専門教科があります。自分の好きなことが学べることに喜びを感じ、ますます勉強にも熱が入りました。その勉強とは別に、ソーラーカープロジェクトに招かれ、さらにハイレベルなチームでソーラーカーを続けることになりました。

短大を卒業後、2級自動車整備士を取得し、工学部交通機械工学科3年次に編入学、そして卒業後には、大学院工学研究科アントレプレナー専攻に進学しました。

現在は大学院2回生として現役の学生であります。今年でソーラーカー歴が9年目になりました。ソーラーカーレースでは極限に軽量化した車体を作らなくてはならない。ソーラーカーを通じてカーボンFRPや機械加工を学び、自分自身のスキルアップもでき、社会に出てもこの知識を役立てようと考えています。



平成24年に 創立50周年を迎えます

平成24年に、西脇工業高校は創立50周年を迎えます。現在決まっている事は、記念式典の挙行、記念誌の発行を予定をしております。再来年には実行委員会が組織され、役員会においても行事等が検討されると思います。50周年に際して、ご意見・ご要望がございましたら、どのようなことでもご連絡下さい。ご希望に沿えるかどうかは、実行委

員会や役員会での協議結果によりますが、参考にしながら協議する方向で考えてます。

下記事務局まで、お手紙、FAX、メール等、何でもかまいませんのでお知らせ下さい。

なお、50周年記念事業の際には、会員の皆様もご参加下さい。

兵庫県立西脇工業高等学校緑窓会（同窓会）事務局

〒677-0054 兵庫県西脇市野村町1790 西脇工業高等学校内

TEL 0795-22-5506 FAX 0795-22-5507 E-mail nishiwaki-ths@hyogo-c.ed.jp

同窓会ホームページ <http://www.hyogo-c.ed.jp/~nishiwaki-ths/ryokusoukai/ryokusou.htm>

緑窓会（同窓会）総会のご案内



みんな集まろう！

日時 平成21年 **4月11日(土)**
10:00~

場所 **県立西脇工業高等学校内**

平成21年4月11日(土)に緑窓会の総会を行います。総会では、本年度実施された事業内容と会計報告、来年度実施予定の事業計画案などの事項を決定します。

本緑窓会会報を始めとして、母校である西脇工業高等学校緑窓会の活動がますます活発になりますよう、出席のご協力をよろしく願いいたします。

ゴルフコンペ開催



ゴルフコンペが行われました！

緑窓会会員の交流の場として、緑窓会ゴルフコンペが平成19年度より事業計画として開催されております。今年度も(第2回)緑窓会ゴルフコンペが西脇カントリークラブに於いて5月4日(日)みどりの日に開催されました。22名の参加者で、好天にも恵まれ大いに懇親を深めた大会になりました。ご参加ありがとうございました。次年度も計画をいたします。評議員(卒業時のクラス代表)の皆様へ案内を送付いたします。1人でも多くの会員にご参加を募って頂き、50周年に向けて交流を深めていきましょう！

来年度の日程等、詳しいことについては緑窓会ホームページをご覧ください。

陸上競技部記念碑設立



平成19年4月28日、念願でありました全国高等学校駅伝競走大会の優勝を讃える記念碑の除幕式が、多数の関係者の出席のもと、盛大に行われました。

寄贈者は第10代校長 市橋敬典氏、第11代校長 岡田哲臣氏、緑窓会です。

平成10年度優勝（第49回－7度目記録 2時間03分32秒）の石碑には、市橋敬典氏による「情熱」の文字が、平成14年度（第53回－8度目記録 2時間04分03秒）の石碑には、岡田哲臣氏による「恩恵」の文字が、それぞれ刻まれています。

式典は藤井清孝教頭の司会により、増尾禮二校長の挨拶で始まりました。続いて記念碑の序幕は上記2名の寄贈者・村上龍夫緑窓会会長・増尾禮二校長・渡辺公二監督・在田一雄クラブ後援会会長・渋谷浩PTA会長・足立公夫体育文化振興会会長の各氏により行われました。この

後、渡辺陸上競技部監督のお礼のことばがあり、校長より寄贈者に感謝状が贈呈されました。

そのほか出席していただいた学校評議員、PTA関係、緑窓会、クラブ後援会、陸上競技部関係者の皆様とともに、益々の陸上競技部の活躍と9度目の優勝を祈念して、式典を終了しました。

活躍する部活紹介

ソフトテニス部

本校ソフトテニス部は現在、71名(男子61名、女子10名)の部員が在籍し、三つの目標を掲げ、その達成に向けて日々の練習に励んでいます。

まず、一つ目は、テニスの技術の習得はもちろんですが、学習を疎かにしない。つまり、辛いことを投げ出して、部活動に集中することはできないということです。

二つ目は、部活動を通して自己変革を遂げる。部活動を通して精神的に強くなり、最後まで諦めない姿勢を育てることです。

最後に、部員相互の人間関係を円滑にする。共通の目標を持つことにより共に成長する機会にする。

以上の目標に向かって部員たちは、日々精進し、互いに支え合い、自分自身を高めています。また、日頃の生活態度が練習成果のパロメーターであるということを理解して練習に取り組んでいるのも大きな成果だと考えています。

今後は、さらに高い目標に向かって努力する姿勢や自信を持って試合に臨む態度を育て、部活動の達成感や充実感を味わって欲しいと願っています。同窓生の皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願いします。



最近の対外試合成績

- 平成15年度
 - 武部・遠藤組 東播春季大会個人戦優勝 近畿インドア大会出場 県インドア大会出場
- 平成16年度
 - 古家・藤原組 東播大会新人戦個人戦優勝 近畿インドア大会出場 県インドア大会出場 県選手権大会出場
 - 飛田・野田組 東播春季大会個人戦優勝
- 平成18年度
 - 細田・高木組 近畿インドア大会出場 県インドア大会出場
 - 手嶋・小藪組 東播大会準優勝 東播インドア予選会優勝 県インドア大会出場
- 平成15年度
 - 春季東播大会団体戦優勝 県新人戦団体戦出場 県春季中央決勝大会団体戦出場
- 平成16年度
 - 県新人戦団体戦第5位 県春季中央決勝大会団体戦第5位 近畿大会団体戦出場
- 平成17年度
 - 秋季東播大会新人戦団体優勝 春季東播大会団体戦優勝 県新人戦出場 県春季中央決勝大会出場
- 平成18年度
 - 秋季東播大会新人戦団体優勝 春季東播大会団体戦優勝 県新人戦団体戦第5位
- 平成19年度
 - 県春季中央決勝大会団体戦第9位
 - 平成19年度 県春季中央決勝大会団体戦出場

平成19年度 部活動戦績

体 育 部	
柔道部	<東播高等学校 春季柔道大会> 男子団体戦 第2位 女子団体戦 第2位 男子90kg級 第1位 藤野 和博 男子81kg級 第1位 山本 昌孝 男子73kg級 第2位 中澤 一貴 女子48kg級 第2位 土井 温子 <全日本ジュニア柔道体重別選手権大会兵庫県大会> 第3位 土井 温子 近畿ジュニア柔道 体重別選手権大会 出場 <兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技> 男子81kg級 第1位 山本 昌孝 女子48kg級 第3位 土井 温子 <第60回全国高等学校総合体育大会 柔道競技> 出場 男子 81kg級 山本 昌孝
サッカー部	東播磨地区 第3位
陸上競技部	<第55回兵庫リレーカーニバル> 男子高校5000m 第1位 八木 勇樹 <第60回兵庫県高等学校陸上競技対校選手権大会> 5000m 第1位 八木 勇樹 第4位 志方 文典 <第60回全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会> 男子 5000m 第1位 八木 勇樹 第4位 志方 文典 <第60回全国高等学校総合体育大会陸上競技> 男子5000m 第3位 八木 勇樹 第8位 志方 文典 <第62回国民体育大会陸上競技> 少年A5000m 第1位 八木 勇樹 少年B3000m 第3位 志方 文典 <東播総体> 女子3000m 第2位 日高 奈美子 第3位 磯貝 朱赴 <第62回 兵庫県高等学校 駅伝競走大会> 高校総合の部 優勝 2時間04分45秒 大会新 <第24回 兵庫県高等学校 女子駅伝競走大会 東播地区予選会> 高校総合の部 第5位 1時間14分07秒 <第58回 近畿高等学校 駅伝競走大会> 高校総合の部 第2位 2時間04分38秒 <第58回全国高等学校駅伝競走大会> 高校総合の部 第3位 2時間05分29秒 <第32回中日浜名湖一周駅伝競走大会> 高校男子の部 第2位 2時間17分29秒 <第31回春の高校伊那駅伝大会> 総合第2位 西脇工業高等学校 2時間11分02秒 <第16回全国選抜招待高校駅伝弥彦大会> 総合第1位 西脇工業高等学校 2時間06分16秒

体 育 部	
ソフトテニス部	<第17回 西日本公立工業高等学校ソフトテニス大会> 男子団体 第3位 <平成19年度北播磨 高等学校 春季ソフトテニス大会> 男子の部 優勝 細田 佑磨、高木 翔平 組 準優勝 藤田 啓介、絹川 晃基 組 <東播高等学校 春季ソフトテニス大会> 男子団体戦 優勝 個人戦 準優勝 手嶋 健介、小薮 隆介
空手道部	<東播高等学校 春季空手道大会> 男子 個人 組手 第3位 須原 佑介 <第6回 猪杯 空手道大会> 男子個人組手 優勝 坂部 崇政 男子団体組手 第3位 <第33回 関西空手道連合会 演武大会> 一般男子組手の部 第3位 坂部 崇政 一般男子 形の部 準優勝 坂部 崇政 <東播大会> 男子団体組手 第3位 形 第2位 男子個人組手 第1位 坂部 崇政 形 第2位 坂部 崇政 女子個人組手 第3位 来住 朋慧 形 第3位 来住 朋慧

文 化 部	
囲碁・将棋部	<第31回全国高校囲碁選手権兵庫県大会> 女子団体戦 第2位 <第31回全国高校 囲碁選手権 兵庫県大会> 女子個人選手権 第3位 高田 早恵 男子A級個人戦 第1位 藤原 涼 第2位 高橋 賢 <近畿総合文化祭> 女子団体選手権 優勝 男子団体府県対抗戦 優勝 藤原 涼 女子個人戦B級 優勝 川尻 佳代子
放送部	<県総合文化祭> アナウンス 小部門 佳作 木原 恵理 朗読 小部門 佳作 岡崎 香織
吹奏楽部	<第54回 兵庫県 吹奏楽コンクール 東播地区大会> 高等学校 A部門(大編成の部) 銀賞 <第35回兵庫県アンサンブルコンテスト 東播地区大会> 打楽器 6重奏 銀賞 金管 8重奏 金賞 <第35回兵庫県アンサンブルコンテスト> 金管 8重奏 銀賞
機械工学部	<2007DreamCupソーラーカーレース鈴鹿> チャレンジクラス 4時間耐久レース 50台中21位

※平成20年度の最新情報は母校ホームページで！

進路指導部

7月1日から本年度の求人受付が始まり、本校への求人状況は8月6日付けで企業数324社、求人数543名の求人を頂き、昨年度に引き続き好調な出足です。

特に、地元を含めて兵庫県内からの求人が増えました。その要因としてあげられるのが各事業所における定年退職者の増加、及びこれまで景気がよくなれば採用を増やす、景気が思わしくなければ採用を見合わせるといった事業所の体系がワイングラス型になっていることへの懸念から、本来のピラミッド型

に戻す傾向があります。また、本校卒業生の各事業所での活躍も増加原因の一つです。

進学についても、四大・短大・専門学校を含めて定員を確保しないと文部省からの補助金がもらえなくなるので、あらゆる手段で受験生を集めようと各学校を走り回っています。ここ5年間の就職・進学希望者の割合は6対4です。いずれにおいても本校からの決定率は100%です。

最近の主な就職先・進学先をあげておきますのでご覧ください。

【最近の主な就職先 (H15~H19)】

関西電力・三菱重工神戸造船所・三菱電機神戸製作所・三菱電機通信製作所・三菱自動車・川崎重工業・川崎造船・神戸製鋼所・ユニチカ・沖電気工業・沖電気カスタマドテック・塩野義製薬・ダイハツ工業・西日本旅客鉄道・富士コンピューター販売・フジパン・富士通周辺機器・リコー・積水ハウス・エースコック・凸版印刷関西・日立マクセル・サンウェーブ工業・日本ハム・古林紙工・マイクロンジャパン・がまかつ・オーナーぱり・小野ダスキン・関西ペイント・みのり農業協同組合・優美社産業・一方社油脂工業・藤井電工・アライドマテリアル・稲坂歯車製作所・稲坂油圧機器・YKKAP・日本触媒・カネカ・ハリマ化成など

【最近の主な進学先 (H15~H19)】 理・工学系だけでなく教育・経済・芸術・外国語など文系への進学も可能

《国立大学》 信州大学・岐阜大学・島根大学・徳島大学・愛媛大学・長岡技術科学大学・豊橋技術科学大学

《私立大学・短期短期大学》 関西大学・同志社大学・立命館大学・早稲田大学・青山学院大学・流通科学大学・天理大学・大東文化大学・中央大学・東洋大学・明治大学・北里大学・金沢工業大学・福井工業大学・摂南大学・大阪経済大学・大阪工業大学・神戸芸術工科大学・神戸学院大学・関西外国語大学短期大学部・産業技術短期大学・兵庫大学短期大学部・神戸常盤短期大学など

《専門学校》 神戸電子専門学校・大原簿記専門学校・関西美容専門学校・姫路福祉保育専門学校・播磨看護専門学校・トヨタ神戸自動車整備大学校・神戸医療福祉専門学校など

掲 示 板

NISHIWAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL NEWS

同期会開催のご案内

今回の緑窓会会報は、平成21年10月に会報の発刊を予定しております。平成21年年末、平成22年年始、など同期会を予定している回生・クラスは、緑窓会会報に案内を出すことも出来ます。その回生・クラスだけに返信ハガキ等も封入することも可能ですので緑窓会事務局までご相談ください。

広告募集

緑窓会では、会報にご協賛いただける広告を募集しております。毎号約11,000部発行しています。次号の会報に広告掲載されたい方は平成21年7月末までに事務局にご一報ください。

全 面	¥80,000
1 / 2	¥40,000
1 / 4	¥20,000
1 / 8	¥10,000

事務局(学校内) TEL 0795-22-5506

住所変更のお願い

結婚・転居・転職等で住所・氏名・勤務先を変更された方は、同封のハガキにて事務局までお届け下さい。変更届のない場合は会報・同期会のご案内等が出来なくなることがあります。

また、会報が届いていない方は住所変更メンテナンスがなされていない可能性があります。卒業生のご友人等でそのような方がいらっしゃいましたら事務局までご連絡下さい。

E-mail nishiwaki-ths@hyogo-c.ed.jp

原稿募集

緑窓会会報は、さまざまな活動を掲載します。今後もいろいろな情報を掲載し、会員相互の情報交換の場にしていただきたいと念頭しています。

そこで、会員の皆様から次のような原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc...

方法は、緑窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、卒業年次(回)、クラス、住所、氏名(回生)、TELをお忘れないうようお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。

掲載希望の申し出は、7月末までに、原稿は8月末までお願いいたします。

編 集
Editor's note
後 記

平成9年12月に、第1号会報を発行してより11年が経ってしまいました。西脇工業高等学校の創立50周年に向けて、毎年頑張って発行して行きたいと思えます。

緑窓会会員の皆様には、この会報を通じて色々な情報交換 又、同窓会・OB会・クラス会などの案内などにご利用頂くことを願っています。皆様からの、記事を事務局・学校宛に郵送・FAX・Eメール・HP等便利な方法でお声をお寄せください。

尚、自営、ご商売をされている方は広告を募集しておりますので、どうぞご活用下さい。よろしくお願い致します。